

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	情報セキュリティ対策事業				会計	款	項目	大	小
					01	02	01	01	08
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			主管課	情報政策・改革改善課			
施策	6-2	健全で効率的な行政運営			主管課長	内 安広			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	基幹系・全庁LANのシステム	意図	日本年金機構の個人情報漏洩や、平成29年7月からのマイナンバーの情報連携等を鑑み、所有する情報資産を保護するためのセキュリティ対策を図る。
事業内容	措置した主なセキュリティ対策 ■ 基幹系システム：ICカードによる二要素認証、外部記録媒体の管理システムの稼働 ■ 全庁LAN：LGWAN（国・地方公共団体間のネットワーク）とインターネットワークの分離対策			
事業開始から現在までの状況変化	過去、本事業はセキュリティ外部監査を実施していた。 ■ 平成23年度 対象：全庁LAN 受託者：株式会社JMCリスクソリューションズ ■ 平成26年度 対象：基幹系システム 受託者：情報システム監査株式会社 ■ 平成28年度 対象：全庁LAN及び基幹系システム 受託者：ITbook株式会社 ■ 平成29年度 対象：住基ネットシステム 受託者：地方公共団体情報システム機構			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	標的型攻撃メール対策機器処理件数	62722	309320	205652	件	↑↑↑	The Deep Discovery Email Inspector monthly report
②	標的型攻撃メール対策機器ウイルス処理件数	256	2130	477	件	↑↑↑	The Deep Discovery Email Inspector monthly report	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		25,761,936	108,686,726	114,995,550	【基幹系システム】 ICカードによる二要素認証システム及び資産管理システム（USB等の外部記録媒体）を導入し稼働。			
事業費（b）（円）		24,255,936	91,524,226	99,557,950	【全庁LANシステム】 LGWAN（国・地方公共団体間のネットワーク）とインターネットを分離するためにシステム改修し稼働。			
うち一般財源		24,255,936	91,524,226	99,557,950	【県セキュリティクラウド】 平成29年6月から市単独インターネット接続から県セキュリティクラウド接続方式へ移行。			
職員給与と費（c）（円）		1,506,000	17,162,500	15,437,600				
人役・職員（人）		0.20	2.50	2.30				
人役・再任用（人）								
人役・臨職（人）								
人役・嘱託（人）								
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
				コストの削減	A 削減の余地はない	
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	・平成28年度の外部監査指摘を踏まえ、セキュリティポリシーを改定する。	③取組の課題	・情報セキュリティに関する障害、事故及びシステム上の欠陥に迅速かつ適切に対応するため、緊急即応チームとして流山市CSIRTの設置が必要。
②今年度(H29)に実施した取組	・セキュリティポリシー改定 ・セキュリティ委員会の設置 ・庁内情報セキュリティ監査	④今後(H30以降)の改善計画	・マイナンバー制度のスタートに伴い、市民の個人情報等の安全管理を徹底するための情報セキュリティ対策を施す。